



# キク編

## 病害虫注意報 2023年4月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

### アザミウマ類対策！

気温が上昇するに従って、各種病害虫の発生が増加します。アザミウマ類、ハダニ類、白さび病の防除を徹底しましょう。



#### 被害

- ▶ 20～30℃の気温で発生しやすい。
- ▶ 新芽が加害された場合、心止まりとなる。
- ▶ 花弁への被害はかすり状の食痕が見られる。
- ▶ 未展開葉時の加害により  
展開葉にケロイド状の被害が生じる。
- ▶ キク茎えそ病、キクえそ病(ウイルス病)を媒介する。

#### 対策

- ▶ **早期発見**  
青の粘着板を利用して**モニタリング**を行う。
- ▶ **圃場周辺の除草**  
除草剤を散布して圃場周辺での増殖を防ぐ。

## 今月のおすすめローテーション

地域の防除事例を基に作成しています(輪菊栽培)。品種、栽培条件によっては薬害が発生する場合があります。ご注意ください。さらに、展着剤・葉面散布剤等を加用する場合もご注意ください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数・使用量	使用時期	回数
定植時	P02	白さび病	予 inochioキクツチャ粒剤	6～9kg/10a (作条土壌混和)	定植時	1回
生育初期	M03	白さび病	予 ジマンダイセンフロアブル	500～800倍	—	8回
	15	アザミウマ類 マハモグリバエ	マッチ乳剤	1,000倍	発生初期	5回
消灯時	3	白さび病・うどんこ病	予・治 アンビルフロアブル	1,000倍	発病初期	7回
	23	アザミウマ類 アブラムシ類・ハダニ類	inochioセイレーンフロアブル	2,000倍	発生初期	3回
発蕾時	11	白さび病	予・治 inochioオペラフラワー乳剤	2,000倍	発病初期	3回
	34	アザミウマ類	ファインセーブフロアブル	2,000倍	発生初期	2回
破蕾時	19	白さび病	予・治 ポリオキシシンAL水溶剤	2,500倍	発病初期	8回
	4C	アザミウマ類 アブラムシ類	トランスフォームフロアブル	1,000～2,000倍 (アブラムシ類2,000倍)	発生初期	3回

### 海藻サンバ

育苗期・生育期:1,000倍

- ▶ コリンによる  
**光合成促進と発根促進**
- ▶ 海藻エキスによる**発根促進**
- ▶ 転流を促進



肥料登録番号  
生第101491号

### inochio セイレーンフロアブル

- ▶ 優れた浸透移行性 ▶ 長い残効性
- ▶ 幼虫への高い効果

2,000倍/発生初期/3回  
ハダニ類・アザミウマ類・アブラムシ類

<https://youtu.be/MDfBBxbyDTg>

QRコード、もしくはURLにアクセスすると紹介動画がご覧頂けます。

